

平成30年8月25日（土曜日）

北海道警察学校で「スポーツ交流会」を実施しました！

少年の居場所づくり実行委員会は、8月25日に北海道警察学校で「スポーツ交流会」を行いました。少年7人、「Jumpers」（学生ボランティア）3人、北海道警察学校初任科生（本年4月に採用され、現在警察学校で教育や訓練を受けている警察官）27人が参加しました。

初任科生指導の下で準備体操を行った後、参加者を5チームに分け、フットサルとミニバレーの試合を行いました。Jumpersと初任科生は、緊張している少年たちが話しやすいような様々な話題で和ませ、試合中に少年がミスをして「ドンマイ！」「大丈夫！大丈夫！」等、少年のモチベーションを高めるような声掛けをしていました。少年たちは、ルールを守って参加し、点を決めるとガッツポーズを決め、メンバーとハイタッチをして喜びを分かち合いました。

少年からは「僕たちが受けやすいようにパスをくれた。みんなと協力してスポーツができた。」「久しぶりにスポーツをして楽しかった。また参加したい。」等の感想が寄せられました。Jumpersからは「子供たちが点数を入れたときや惜しかったときでも、周りからの声掛けがあることで、自分を受け入れてくれると思えたのではないかと思った。」「初任科生の姿を見て、ますます警察官になりたい気持ちが強くなった。」等の感想が寄せられ、初任科生からは「最初は“スポーツをやりたくない”と言っていた少年が楽しそうにスポーツをしている姿を見て、考え方や見方が変わった。」「この経験を今後現場で活かしていきたい。」等の感想が寄せられました。



準備体操の様子



点を決めハイタッチをしている様子



ミニバレーの様子



フットサルの様子